

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390100135
事業所名	あんしんせいかつ香流

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	事業所に地域交流スペースを設けて月2回「ふれあいサロン」を開催しているが、地域の人達にはまだ浸透していない。小学生のトワイライトレクリエーションに当事業所の交流スペースを活用するような話し合いが有り、今後が期待できる。代表者が認知症を含めた医療全般の講習の講師に出向いており、地域に貢献している。	×
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	3ヶ月毎に運営推進会議を開催している。会議の中で町内会長より地域の風習や歴史を教えて貰い、それを利用者に話して地域を理解して溶け込めるように努めている。また、いきいき支援センターの職員からボランティア情報など貰い活用している。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	介護保険課に利用者の認定更新の手続きに行ったり、生活保護課に利用者に関する事を相談して助言を貰っている。当事業所の代表者が名古屋大学YLP講座で、日本の介護と医療について行政と民間が協力して活動を行っている事を参加者であるアジア各国の政府職員に解説している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	職員は、家族の面会時に要望を聞く様に努めている。毎月日常の様子が見える「あんしんせいかつ香流だより」を発行したり、ブログでも日々の様子を更新しており、ホームに来られない家族にも配慮している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	—	×	×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。